

# 10 公園施設長寿命化事業の財源確保について

【提案・要望先】総務省・国土交通省

～提案・要望事項～

- 緑豊かでうるおいのある良好な都市環境の形成や安全・安心な市民生活の持続的な実現をめざすために、**公園施設長寿命化事業の継続的な財源確保と、公共施設等適正管理推進事業債（以下、公適債）の制度拡充**をすること。

## 【現状】

○現在 1,183 公園を管理しており、開設から 30 年を超える公園が 58%を占め、10 年後には 75%となる。今後急速に高齢化を迎える公園施設に対して、効率的・効果的に維持管理を行い、公園利用者の安全・安心を確保する必要がある。

### ◆堺市公園施設長寿命化計画（平成 30 年度策定）

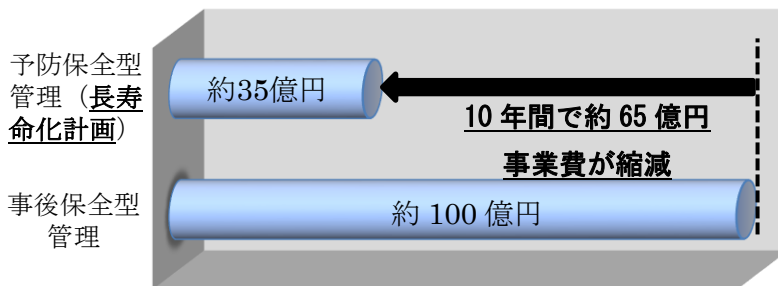
計画対象公園：公園面積 2ha 以上の 38 公園

計画対象施設：樹木を除く 12,842 施設

[劣化状況の進んだ公園施設]



10年間の事業費



※事後保全型管理は公園施設の寿命が過ぎたものを随時、撤去・更新するものであり、計画対象施設のうち、10年後までに、約80%の施設が寿命を迎える。  
※このグラフは今後10年間の事業費の比較を示したものである。

## 【課題】

- 公園施設長寿命化事業を推進するため、**継続的な財源の確保が必要**。
- 交付対象面積要件（2ha以上）を満たさない公園施設への財源確保のため、**公適債について、時限措置の撤廃及び適用条件の拡大など柔軟な措置が必要**。

### ◆事業費及び国庫補助額

	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込額）
事業費	30,000千円	193,000千円	455,000千円※
国庫補助額 (要望額)	15,000千円 (52,000千円)	96,500千円 (174,000千円)	<b>【要望額】</b> <b>【227,500千円※】</b>

※非重点計画含む

計画的な公園施設長寿命化事業の推進により、  
子どもから高齢者まで安全・安心に利用できる環境づくりを実現

## 【本件に関する連絡先】

建設局 公園監理課長 室谷 直樹 (TEL:072-228-7824)